

『県知事賞』いただきました！～第7回佐賀県伝承芸能祭～

1月26日（日）に開催された『第7回佐賀県伝承芸能祭』に、千代田中部小高志狂言クラブ（R6 高志神社奉納チームの3名）が出演しました。佐賀県内各地の団体が、それぞれの地域で大切に受け継いできた伝承芸能を披露する催しでした。2000年（平成12年）にクラブ発足以来、一番の大舞台です。佐賀市文化会館大ホールということで、観客数はもちろん、本格的な照明や音響の中、参観している私の方が緊張し、隣にいた仲村教頭も思わず手を合わせておりました。神埼市教育委員会 牟田 禎一 教育長も子ども達の激励に駆けつけてくださり、大勢の観客を前に、3名の子ども達は堂々と演じることができました。地域の指導者の島さんもステージ上で見守ってくださり、舞台が引き締まると同時に、子ども達も心強かったと思います。

千代田中部小は午前のトップバッターでの出演で、お昼前には子ども達は解散しておりました。終日の催しということで、夕方の閉会行事では、出演の感謝状は本校職員で受け取るようにしておりましたが、感謝状に加えてまさかの県知事賞。今年度の高志狂言クラブの練習開始から高志神社奉納、神埼市文化祭、校内発表、そして佐賀県伝承芸能祭まで、ずっとお世話をしてきた本校功労者の指導教諭 片渕綾子先生が、ステージ上でしっかりと賞を受け取っています。

この日の様子は、右のQRコード（YouTube 佐賀県伝承芸能公式チャンネル）からご覧いただけます。子ども達のがんばりと山口知事から県知事賞を受ける片渕先生の様子をのぞいてみてください。



明るく住みよい未来へ～神埼市青少年の主張大会～

「なぜ、罪のない人まで悲しい思いをしなければならないのでしょうか。」

6年生の大久保えみさんの主張です。

1月25日（土）に行われた神埼市青少年の主張大会に、6年生の大久保えみさんが、本校代表として出場しました。「明るく住みよい未来へ」をタイトルに、世の中で多く発生する事件への憂いから、身近に起こりうる「いじめ」の問題まで言及し、よりよい未来に向かって、自分ができることを力強く主張してくれました。

大久保さんには、2月の全校集会にて、全校生徒に向けて、もう一度発表を行い、全校のみんなにも聞いてもらうようにしています。



読むだけなのに難しい～アバンセ杯放送コンクール～

例年、アバンセ杯放送コンクールの審査待ちの時間では、高校生放送部によるデモンストレーション（模範アナウンス・朗読）が披露されます。原稿を読む声が、音楽を聴いているような錯覚さえ覚えます。

1月25日（土）の午後は、アバンセ杯放送コンクールが開催され、本校からは10名もの子ども達がエントリーしてくれました。「やってみよう」という気持ちがいっぱいでした。

年々、参加者が増えているようで、今大会では、アナウンス・朗読の両部門で160名超の小学生が参加していました。プロによる本格的な審査が行われるので、入賞は簡単ではありませんが、5年生 原口よういちろうさんが、審査員特別賞をいただくことができました。みんな練習よくがんばりました！



「小学校でまってるよ」～ 年長さんと1年生交流会～

令和7年度の新1年生の入学まで2ヶ月と少しの時期になりました。学校も次年度に向けて、いろいろ動きだしています。

1月23日には、中部小に入学する幼保園の年長さんと1年生との交流会を実施しました。例年と少し違うところは、複数園を代表して、ちよだ保育園の先生方と学校とで、あらかじめ会の持ち方について意見交換を行った上で実施していることです。園児が小学校のどのようなことに期待しているのか、どのようなことに不安を感じているのか、また、何を知りたいのか、保育園の先生から園児への聞き取りなどを通じて、プログラムを設定しました。校内を回って他の学年が授業を受けている様子を見たり、現在の1年生の机に実際に座ってみたり。大人から見ればなんということはないのかもしれませんが、園児にとっては、何もかもが新鮮だったようです。また、園児を前にすると、現1年生がかなりお兄さん、お姉さんになっている（成長している）ことなど、我々教員も、気付かされた点が多々ありました。

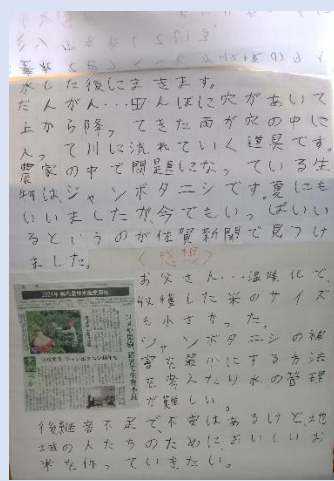


お米の育ち方(後編)

2学期の始めに、夏休みの自由研究で6年生の古賀せいごさんが、「お米の育ち方」について、応用紙にまとめていました。当然、お米(稲)の成長は、夏休みのあとも続きます。応用紙のまとめの最後には、「後編につづく」との記載がありました。

冬休みを経て、3学期。「お米の育ち方(後編)」をほんとに仕上げてきていました。冬休みに応用紙にかくような自由研究をしてくる子どもは、私の教員経験の中では初めてではないかと思います。すばらしいです。私(校長)が子どもなら、おそらく後編は闇に葬っていたでしょう。

特別に賞状を渡しました。りっぱです！



授業参観ありがとうございました

1月28日の授業参観ありがとうございました。平日にも関わらず延べ150名の保護者の皆様に来校いただきました。6年生の道徳では、昨年に引き続き、村岡智彦氏を招いて「命の授業」をしていただきました。命とは何か、実体験を基にお話いただきました。4年生では、「感謝の会」を開き、二十歳の振り返りとしておうちの方に前に、メッセージや歌を披露しました。



校長のひとりごと

神崎市青少年の主張の日。

発表者の大久保さんのクラスメイトの男子4名が、会場の神崎市中心公民館に応援に来てくれました。

クラスの仲間が応援にかけつけてくれるって、よいですね。

なんでも、会場を間違えて、最初、はんぎーホールに行ったそう。

誰もいないはんぎーホールから、慌てて中央公民館に向かって急いだ彼らの姿を想像すると、なんだかほっこりしました。

私も間違えて、はんぎーホールに行ったんです。

1月10日、うっすら積もった雪。もう一度は寒波が来そうな気配です。寒暖差が大きいです。インフルエンザは落ち着いていますが、風邪などの欠席は全校10名ほどが続いています。ご家庭での体調管理をお願いします。

